

いしだ便り



第 1 号

2013年1月1日発行

発行 石田ふるさと振興会

編集 総務広報委員会

年頭にあたって



会長 佐々木雄一

新年明けましておめでとうございます。
皆様には、ご家族お揃いで新年をお迎えしたとお喜び申し上げます。

この度の石田ふるさと振興会の設立に伴い、図らずも会長を仰せつかりました。微力ではございますが、石田地区住民の為に頑張る覚悟でございますので宜しくお願い申し上げます。

ここ石田の郷は、名勝霊山があり麓にはこどもの村、中央を国道一五号線が通り、それに沿って石田川の清い流れ、又相馬福島間の高速道路を十年後の開通を目指して、今急ピッチで事業が進められており、山間地ではありますが、いい住環境にあると思います。

只、残念ながら石田の現状は、少子

高齢化特に若い世代の方々の流出によって過疎化が進み、高齢者世帯、更に一人暮らしの方が年々多くなり、元気が無く寂しい限りであります。それに追い討ちをかけるように、東日本大震災による原発事故によって、放射能汚染や除染の問題など、又線量が高く避難を余儀なくされた方々はじめ、それぞれにご苦労されておられ、深刻な問題が山積みしております。

一つ一つ解決に向け、そして自然豊かで安心して楽しく暮せる地域創りのため、役員一丸となって頑張る覚悟でございますので、行政又各種団体の方々のご指導ご支援を頂きますと共に、皆様方のご理解あるご協力宜しくお願い申し上げます。

最後に今年はいいい年になって、石田地区のご繁栄と皆様方のご多幸、ご健勝をご祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。



役員名簿

| | |
|------------------|--------|
| 会長 | 佐々木雄一 |
| 副会長兼 総務広報委員長 | 遠藤 善一 |
| 副会長兼 環境防災委員長 | 佐藤 正徳 |
| 副会長兼 健康福祉委員長 | 佐藤 紹一 |
| 副会長兼 地域活性化委員長 | 永井 藤彦 |
| 総務広報副委員長 | 佐々木由正 |
| 環境防災副委員長 | 渡邊 敏弘 |
| 健康福祉副委員長 | 遠藤 重信 |
| 地域活性化副委員長 | 齋藤謙次郎 |
| 事務局長 | 菅野 律子 |
| 事務局員 | 菅野 幸子 |
| 事務局員 | 菅野 良元 |
| 事務局員 | 佐々木春美 |
| 事務局員 | 渡辺 三男 |
| 事務局員 | 佐々木久美子 |
| 事務局員 | 渡辺 義弘 |
| 事務局員 | 齋藤 充史 |
| 監事 | 齋藤 幸夫 |
| 監事 | |



による合唱発表



手締め！



三世代で石田ふるさと宣言

石田ふるさと宣言

- 一、豊かな自然を守り、未来につなぐふるさと石田を創ります
- 一、人と人とのつながりを深め、活力あるふるさと石田を創ります
- 一、子供からお年寄りまで、安心して暮らせるふるさと石田を創ります



石田のイケメン



全員で豊年踊りをおどりました

ふるさと祭り



寒い中駐車場係りご苦労様です



若妻会♪



石田の美女組



健康ダンス

振興会設立式典、石田ふるさと祭り催されました。地域住民260名が発表、いも煮を楽しみました。祭り」の様子を写真で紹介します。



受付隊！



三姉妹よ！



E・DANCE



石田っ子誕生♪



いも煮おいしいよ♪



演者結集で365歩のマーチ



鍋奉行！

地域おこし支援員 門馬 照
石田に笑顔が増えるよう頑張って照らしま〜す



四世代で参加！



すみれ会&白ゆり会



伊達市長祝辞



小中学生に



会長あいさつ



石田の方々のすばらしい
作品を展示しました



地元演歌歌手♪
美音まさやショー



初孫だよ～



石田ふる



みなさんのご協力はとても大きかったです。
準備から後片付けまでお疲れ様でした！



石田ふるさと
が12月16日に開
参加し芸能発表やカラオケ
記念イベント「石田ふるさと

九月末の設立総会の後、記念式典を開く
方針で委員会が動き出しました。
日時、場所を定め会場の確保まで順調に行
きました。そこから先が大変でした。
何をどのように参加人数の把握はどう
する等、初めて行なう行事になかなか議論
も進みませんが、「この事業は石田
ふるさと振興会全員で成功させましよう」
この合い言葉通りイベント内容が少し
つ決まりだし、先日(十二月十六日)のよ
うなすばらしい記念イベントが出来た事
は我々スタッフだけでなく石田の人達が
結集した形だと思えます。
時間が足りなくて思い通りにいかなか
った事も多々ありましたが、皆様にご協力
を頂き感謝しております。ありがとうございました。

地域活性化委員会



中組太鼓！



〇・T



ひまわりサークル



カラオケ出

総務広報委員会

総務広報委員会では広報誌「いしだ便り」発行にあたり皆様にご報告とお願いをいたします。広報紙の名称は「いしだ便り」として、年に四回（一月、四月、七月、十月）の発行を予定しております。広報紙について、「ご意見」、「ご要望」、又はアドバイスがありましたら石戸ふれあいセンターまでお寄せください。

☆故郷石田を離れている方、又帰省された方にも見せたいと思われる方は石戸ふれあいセンターに置きますので自由にお持ち帰り下さい。

石田の花 公募について

石田にふさわしいと思われる花を公募いたします。

応募方法は別紙の応募用紙に花の名前等を記載し、石戸ふれあいセンターの応募箱に投函して下さい。

×切は二月二十八日とします。選定された花の名は四月発行の広報紙にて発表いたします。

環境防災委員会

環境防災委員会では防火・防犯・防災にいて、あらゆる機会を通じて、石田地区全体で共有できる安心・安穩・安全を確立するための活動を進めてまいります。今一番スピード感を持ってやる事は放射線量の低減です。国県市でも迷走しながらも目的の値に向かっていている所です。地域でも、もっと放射線に対して意識を持つべきではないでしょうか。

各戸のモニタリングは終了し、次のステップに進んでおります。委員会でも独自に地区全体生活圏の空間線量マップを作成します（平成二十五年二月頃まで）。

出来る事は、石田地域に古くからある、結（ゆい）の心意気と協働の精神をもって美しい住みよい石田にしましょう。



健幸福祉委員会

私たち健康福祉委員会では、石田地区民全員が健康で、安心して楽しく暮らせる環境づくりのため、高齢者サロン、子育て支援のお手伝いをする委員会です。

放射能の問題では、「石田の人たちは、みんなちゃんと自分で健康管理をしているんだ」と言われるように、県の「県民健康管理調査」や、伊達市のガラスバッチ交換など、委員の人たちで地区の皆さんに啓発していきたいと思っています。

また、委員会では、十月に行なわれた石田ふれあい文化祭の出品作品を石田ふるさと祭りに展示して、皆さんに見て頂きました。

高齢者の生きがいづくりや地域の皆さんの親睦にも取り組んでいきたいと思っています。



情報コーナー

石田地区の皆さんイノシシの被害でお困りだと思えますが捕獲隊では今年四月から十二月十五日までに120頭のイノシシを捕獲しています。石田地区ではそのうち84頭が捕獲されています、それでも被害が減らないのはイノシシが一年で産むのが6頭から9頭の子供です。半分のイノシシを捕獲しても三分の二がふえると言っている現状です。捕獲隊では少しでも減らそうと努力していますが地区の皆さんの協力が必要です今後ともよろしくお願ひします、もし被害がありましたら霊山総合支所農林課まで連絡して下さい。

情報提供者

有害鳥獣捕獲隊 根古屋 渡辺 慶彦

連絡先 564・2301まで

石田育成会よりお知らせ

石田育成会では平成二十五年二月十日に廃品回収を行います。ご協力よろしくお願ひします。